

美桑が丘

《 校 訓 》
『 創 造 敬 愛 』

下川中学校 学校だより第6号

R2. 9. 30 発行

大人の後ろ姿～それがキャリア教育の原点

校長 藤弘 のぞみ

父は人生の最後まで忙しく働き、目覚めた時にはもう出勤済み、帰りはいつも20時を過ぎていた。夕食は父が帰宅しないと始まらないので、それは空腹だった。定年退職前に亡くなったので、戦争から戻って以来、働き詰めで人生を終えたと思う。母の口癖は「ご飯粒一つ一つをお父さんの汗と思って食べなさい」だった。姉の私は「ありがとう」と敬意をもってとらえたが、弟は「お父さんの汗ならしょっぱくて食べたくな～い」とふざけて口走り、母にお灸をすえられた。

話は変わり、本町には小中合同の「学校運営協議会」という組織がある。道立高校である下川商業高等学校様にもある。文部科学省から「学校の教育は教職員だけが担うのではなく、“地域の学校”として保護者・地域住民とともに“地域の子ども”を育てなさい」という通知があり、学校運営協議会を設置した学校を「コミュニティ・スクール」と呼ぶ。下川小学校・下川中学校・下川商業高等学校は「コミュニティ・スクール」である。道民は、この通知を見て「今さら？」と感じたのではないか。北海道では、もうそれはそれは昔から学校は地域のものであり、保護者と地域住民が深く学校と関わりながら、子どもを育てるのが当たり前である。

先日、その学校運営協議会があり、コロナ下の学校の現状をお話した。その中で、「下川中学校のキャリア教育はどのような計画になっているのか」というご質問があった。

人間関係・社会形成能力	→ 自他の理解、コミュニケーション
自己理解・自己管理能力	→ 自分のよさ、自分の課題
課題対応能力	→ 役割把握力、計画実行力
キャリアプランニング能力	→ 情報収集・選択力、課題解決力



本校のキャリア教育は、上の表にある4つの能力を、3年間で身に付けさせる。

キャリア教育というと、【進路指導→何点でどこの高校・大学へ入るか→どんな仕事に就くか】といったイメージがあるが、これはかなり昔の話。学習指導要領改訂により、今年度からは『キャリアパスポート』を作成し、学校を卒業すると、小は中へ、中は高へパスポートを携えて入学するしくみになっている。本校ではすでにお子様が記入し、保護者にもご記入いただいたので、保護者の方はご承知かと思う。キャリア教育では、「自分と異なる意見も理解しようとする」「自分の言動が他人に及ぼす影響について理解する」など、「自分はどのような人間か」理解し、自分を肯定的にとらえることを基本とする。

冒頭の話に戻ろう。学校は公教育の立場から計画的に指導するが、子どもにとって生きたキャリア教育は、保護者や教職員の生き方を後ろ姿で見せることであろう。一生懸命働くことの尊さを伝え、家族や仕事への思いなど、人の生き方をプラス思考で伝えたい。大人が毎日を澆刺と過ごす姿が、一番の教科書ではないか。

第74回学校祭

■9月4日(金)第74回下川中学校学校祭を行いました。今年はコロナウイルス感染症対策のために例年とは違う形の学校祭になりました。全校生徒で音楽に合わせてタオルを振るオープニングで学校祭がスタートしました。その後、各学年演劇を発表しました。

1年生の「控え室」は、周りに惑わされない自分たちでありたいとの思いを込めました。2年生の「なんちゃって文化」は、テレビ番組風にアレンジしながらも、家族団らんの時間が減っている今こそ、親子で過ごす時間が大切と訴えました。3年生の「3年おもちゃ物語」はさまざまな角度から物事を考え、仲間を大切にすることの重要性を伝えました。生徒会企画として有志7グループがダンスや演奏等を発表しました。

生徒達は練習した成果を十分に発揮し、達成感を味わった学校祭となりました。



今後の予定 10月

- 10月 2日(金) 英語検定
- 4日(日) 吹奏楽部秋の青空コンサート
- 5日(月) 後期認証式・常任委員会
修学旅行結団式
- 6日(火) 3年生修学旅行(～9日)
- 7日(水) 1年生社会見学
- 9日(金) 2年生職場体験
- 13日(火) 教育相談(～22日)
- 15日(木) 3年生学力テスト(総合B)
常任委員会
- 16日(金) 3年生下川商業高校体験入学
- 19日(月) 校内研修、職員会議
- 21日(水) 避難訓練
- 23日(金) 生徒総会
- 27日(火) 宿泊研修結団式
- 28日(水) 2年生宿泊研修(～29日)
- 29日(木) 3年生2学期末テスト(～30日)
- 30日(金) 2年生疲労回復日(休み)

北海道Map贈呈式

■9月7日(月)今年も谷組様のご厚意により北海道Mapが全生徒に配られました。それに先だって校長室で贈呈式が行われ、生徒会長、副会長が受け取らせていただきました。我々が住んでいる北海道ですが、なかなか自分の地域以外はどこにどのような町があるのか分からない人も多いと思います。

このMapは1枚1枚丁寧にラミネートされて見やすくしていただいております。目に触れる機会を多くしてより地元に対する理解を深めたいと思います。



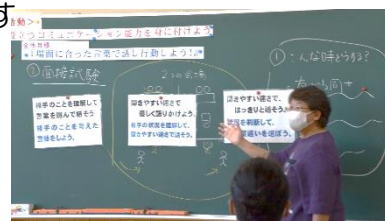
授業・お仕事紹介

■今月は、すこやか学級担任の植田先生の自立の授業を参観しました。

「相手や場面にあった言葉で話し、行動しよう」が今日の課題でした。先輩に文房具を借りるときや高校の入試での面接ではどのように話したり行動したりするのがいいのだろうと植田先生の問いかけに全員が考えます。その後、ロールプレイ(役割演技)がスタート。

はじめは周りが気になっていても、先生がそばにそっと寄り添うだけで安心した表情になり、授業が進みます。

授業の後半、学習を振り返り「面接ではもっとゆっくり話せるといいね」と具体的に分かりやすく指導されていました。



青少年インターネット環境整備法

2017.2.1 改正法施行

18歳未満の子どもにスマートフォン等を販売する際、保護者が拒否しない限りフィルタリング機能を設定してから渡すことを販売店に義務づける法律です。

SNSについては未成年者誘拐等の犯罪に巻き込まれる事件が多発しています。設定を嫌がる子どもに言い負かされることなく、情報機器使用については、ご家庭で必ずルールを決めて守らせてください。